さいたま市立植水小学校

学校だより

～創立135周年～

〒331-0057　さいたま市西区中野林２２５－１
ＴＥＬ　０４８－６２４－４２３５
ＦＡＸ　０４８－６２４－２２８０
Webページ　http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/
E-Mail　uemizu-e@saitama-city.ed.jp

令和５年度５月号　令和５年４月２８日発行

「あいさつ」「感謝の気持ち」、いつでも、どこでも、だれにでも

校　長　　大　塚　雅　之

新年度がスタートして約１か月が過ぎ、５月を迎えます。今年の４月は気温の変動が激しく、暖かい日や暑い日、寒い日などが繰り返され、一日の気温の変化も大きい時もあり、体調管理に特に気を遣う日々です。そのような中、子どもたちは新しい学年、学級になったこともあり、元気に生き生きと活動をしています。こうして日々の教育活動が順調に進められているのも、日頃よりご理解、ご支援、ご協力をいただき、また、温かく子どもたちを見守り、支えてくださっている保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。ありがとうございます。

さて、この１か月の学校での子どもたちの様子を振り返ってみると、今まで以上にあいさつの声に元気、勢いがあるように感じています。ここ数年はコロナの影響によって感染対策が講じられ、マスク着用、大きな声は出さない、人との距離をとるなど、制限や制約があり、日常的にコミュニケーションの希薄化が深刻な問題でした。コミュニケーションを図るための最大のツールは、何といっても「あいさつ」です。あいさつの言葉は、人と人をつなぐ大切なものです。そのあいさつが、日常の生活の中で自然に交わし合えることは何ともうれしい限りです。「**あ**：相手の方を見て明るく、**い**：いつでも、どこでも、だれにでも、**さ**：先に進んでさわやかに、**つ**：続けることでつなぐ絆」、このように「あいさつ」の一文字一文字に意味を持たせると、より気持ちのよいあいさつにつながると思います。学校の中だけに限らず、学校以外でも自然にあいさつが交わし合えるようにしていきましょう。

また、コミュニケーションを図り、よりよい人間関係を築いていくには、何事に対しても感謝の気持ちを言葉や行動で伝えることだと思います。「ありがとう」を意味する言葉は、世界共通の素敵な言葉です。いつでも、どこでも、だれにでも、そしてどんなことにも、どんなものにも、感謝の気持ちをもってかかわっていくことが大切だと思います。「お互いさま」「おかげさま」と思うことで、ありがたいという気持ちが溢れてくることでしょう。感謝の気持ちを伝え合うと、とても気持ちがいいものです。あちこちから「ありがとう」の言葉が聞こえてくる日常であってほしいと願っています。その日々は、自然に笑顔と笑顔の交わし合いになることでしょう。

そして、教育活動が充実していく大前提は、「安全・安心」な環境にあるということです。それは、けがや病気をせず健康であることは当然ですが、一人ひとりが「安全」について意識していくことが必要です。交通事故防止でいえば、交通ルールを守り、飛び出しは絶対にしないこと、しっかり自分の目で安全を確かめるということが重要です。

さて、これから連休が始まります。５月１日（月）は「さいたま市民の日」、この日は学校が休みになります。ＧＷ中にはさいたま市の様々なイベントもあります。ぜひこの期間、楽しく、安全に、充実した日々をお過ごしください。

保護者や地域の皆様、引き続きご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。